

公開シンポジウム「〈紫式部〉研究の今とこれから」（中古文学会主催）の事前参加申し込みについて

中古文学会では、2023年度秋季大会（龍谷大学大宮キャンパス、10月14日〔土〕・15日〔日〕）の一日目に開催するシンポジウム「〈紫式部〉研究の今とこれから」を、龍谷大学の協力のもとで一般公開します（**参加無料、事前申し込みが必要、先着100名まで**）。

2024年1月から、紫式部を主人公にしたNHK大河ドラマ「光る君へ」が放送されます。今後、ドラマによって紫式部への関心が高まることも予想されるなか、このシンポジウムでは『源氏物語』という巨大な物語を「世」に問い続けた紫式部をめぐる研究の現在と未来を、多様な視点から議論します。

### シンポジウム「〈紫式部〉研究の今とこれから」

日 時： 2023年10月14日（土）【大会1日目】13:20～17:00  
\*12:30～受付、13:00開会、中古文学会賞授賞式後にシンポ開始  
会 場： 龍谷大学 大宮キャンパス 東翼101教室  
〒600-8268 京都市下京区七条通大宮東入大工町125番地の1  
[https://www.ryukoku.ac.jp/about/campus\\_traffic/traffic/t\\_omiya.html](https://www.ryukoku.ac.jp/about/campus_traffic/traffic/t_omiya.html)  
登壇者： 上島 享（京都大学教授）\*日本中世史【非会員】  
諸井 彩子（聖徳大学准教授）  
高橋 麻織（椋山女学園大学准教授）  
山本 淳子（京都先端科学大学教授）\*兼コーディネータ・司会

☆詳細は、中古文学会の公式サイト「開催案内」

（<https://chukobungakukai.org/wp/wp-content/uploads/2023/08/2023au.pdf>）でご確認ください。

☆龍谷大学大宮図書館では、大宮キャンパス本館において特別展観「〈紫式部〉の物語」（10月12日（木）～19日（木）10:00～17:00）を開催します（観覧無料）。

[https://library.ryukoku.ac.jp/bbses/bbs\\_articles/view/117/add4470a3bd857f7cb8687df1ddff9db?frame\\_id=554](https://library.ryukoku.ac.jp/bbses/bbs_articles/view/117/add4470a3bd857f7cb8687df1ddff9db?frame_id=554)

シンポジウムへの参加をご希望される方は、以下の注意事項をお読みのうえ、[専用申し込みフォーム【ここをクリック】](#)（※）に必要事項をご入力ください。

※9月20日（水）10:00からお申し込みいただけます。

### 《申し込みの際しての注意事項》

- ①お申し込みは1名ずつお願いいたします。
- ②収容定員に達した段階で受け付けを終了します。
- ③電話・メール・葉書等での受け付けはいたしません。必ず[専用フォーム](#)からお申し込みください。
- ④[専用フォーム](#)から申し込めるのはシンポジウムのみです。シンポジウム以外のイベントへの参加申し込み（要参加費）は、すでに受け付けを終了しています。
- ⑤当日は、申し込み完了後に送信されるメール（プリントアウトしたものまたは画面）を受付でお見せください。
- ⑥会場の都合により、別教室でライブ配信映像をご視聴いただく場合があります。あらかじめご了解ください。当日は運営スタッフの指示に従ってご入場ください。
- ⑦事前申し込みのない方は、当日お越しになられてもご入場いただけません。

《問い合わせ先（メールのみ対応）》

中古文学会大会運営委員会（会場校責任者）

安藤 徹【龍谷大学文学部日本語日本文学科 教授】

Email : [tando@let.ryukoku.ac.jp](mailto:tando@let.ryukoku.ac.jp)